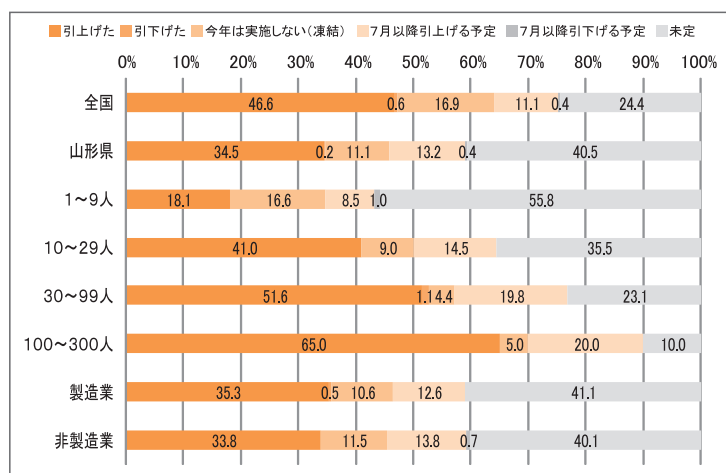


9 賃金改定実施状況

賃金改定実施状況(平成29年1月1日～7月1日)についてみると、全国では「引き上げた」(46.6%)、「未定」(24.4%)、「今年は実施しない(凍結)」(16.9%)となっています。山形県は、「未定」(40.5%)が最も多く、次に「引き上げた」(34.5%)、「7月以降引き上げる予定」(13.2%)の順となっています。規模別で見ると、「引き上げた」と回答した事業所は「1～9人」では18.1%、「10～29人」では41.0%、「30～99人」では51.6%、「100～300人」では65.0%となっています。業種別では、「未定」が製造業、非製造業とも4割以上となっています。



10 賃金改定の内容(複数回答)

賃金改定(引き上げ・7月以降引き上げ予定)についてみると、全国、山形県とも「定期昇給」が最も多く、次いで「基本給の引き上げ(定期昇給制度のない事業所)」の順となっています。規模別で見ると、「1～9人」、「10～29人」では、「基本給の引き上げ(定期昇給制度のない事業所)」が最も多く、「30～99人」、「100～300人」では、「定期昇給」が最も多くなっています。業種別で見ると、製造業では、「定期昇給」(42.5%)、「基本給の引き上げ(定期昇給制度のない事業所)」(42.5%)、非製造業では、「定期昇給」(43.7%)が最も多くなっています。

(単位:%)

	定期昇給	ペースアップ	基本給の引き上げ (定期昇給制度のない事業所)	諸手当の改定	臨時給与 (夏季・年末賞与 など)の引き上げ
全国	53.7	14.8	35.8	14.7	10.4
山形県	43.2	13.1	41.7	24.8	8.3
1～9人	30.8	11.5	48.1	23.1	13.5
10～29人	36.3	7.5	52.5	28.8	5.0
30～99人	58.6	22.4	27.6	22.4	6.9
100～300人	62.5	12.5	18.8	18.8	12.5
製造業	42.5	10.3	42.5	25.3	9.2
非製造業	43.7	15.1	41.2	24.4	7.6

11 賃金改定の決定要素(複数回答)

賃金改定(引き上げ・7月以降引き上げ予定)の決定要素についてみると、全国では、「企業の業績」(63.6%)が最も多く、次いで「労働力の確保・定着」(53.9%)、「世間相場」(24.2%)の順となっており、山形県では、「労働力の確保・定着」(60.9%)、次いで、「企業の業績」(55.3%)、「世間相場」(26.5%)の順となっています。規模別で見ると、「1～9人」、「10～29人」、「30～99人」では、「労働力の確保・定着」が最も多く、次いで、「企業の業績」となっています。

(単位:%)

	企業の業績	世間相場	労働力の確保・定着	物価の動向	労使関係の安定	親会社又は 関連会社の 改定の動向	前年度の 改定実績	賃上げムード	消費税増税	重視した 要素はない	その他
全国	63.6	24.2	53.9	6.6	20.6	3.6	19.1	5.1	1.2	2.8	4.5
山形県	55.3	26.5	60.9	3.3	22.3	2.8	18.6	7.4	1.9	4.2	2.8
1～9人	44.2	26.9	46.2	1.9	19.2	3.8	21.2	3.8	3.8	9.6	1.9
10～29人	47.1	20.0	62.4	4.7	14.1	3.5	22.4	8.2	2.4	4.7	2.4
30～99人	67.7	33.9	69.4	1.6	30.6	1.6	11.3	6.5			4.8
100～300人	87.5	31.3	68.8	6.3	43.8		18.8	18.8			
製造業	47.3	26.4	63.7	3.3	22.0	2.2	16.5	6.6	1.1	3.3	3.3
非製造業	61.3	26.6	58.9	3.2	22.6	3.2	20.2	8.1	2.4	4.8	2.4

調査にご協力いただきました組合並びに構成員事業所の方々に、厚くお礼申し上げます。